

パブリックコメント意見募集の結果公表

帯広市地域公共交通網形成計画（原案）に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

【意見募集結果】

案 件 名	帯広市地域公共交通網形成計画（原案）		
募 集 期 間	平成29年 1月 4日（水）～ 平成29年 2月 2日（木）		
意見の件数 （意見提出者数）	39件（ 8人）		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	2件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	6件
	参考	今後の参考とするもの	9件
	その他	意見として伺ったもの	22件
意見の受け取り	持参		0人
	郵送		0人
	ファクス		7人
	電子メール		1人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
（第1章1-4） バスに関わる施策の対象が、市内完結路線のみとなっているが、生活経済圏が一体化している音更町なども含めた計画とすべき。	1件	【その他】 計画では、本市と周辺町村を結ぶ地域間幹線系統についても施策の対象としており、今後も各町村と情報交換等をしながら施策を進めてまいります。
（第4章4-2-1(1)、4-2-3(3)） バス停ナンバリングや系統番号については、2事業者で調整を図ることを盛り込むべき。	1件	【既記載】 「市内のバス事業者間で統一されていない系統番号や行き先表示等の整理」、「バス停のナンバリングなど、必要性も含めて広く検討」するとしております。ご意見の趣旨は、既に盛り込んでいるものと考えます。
（第4章4-2-1(1)） 一部で実施されている2社のバス停の共通化を進めることを盛り込むべき。	1件	【参考】 バス停等での情報提供について、利用者にとって必要な情報が分かりやすく提供されるよう、検討の際の参考とさせていただきます。

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
(第4章4-2-1(1)) バスのダイヤが、現状、帯広駅でのJR特急との乗り継ぎがほとんど考慮されていないので改善することを盛り込むべき。	1件	【既記載】 バスダイヤは「JRの運行状況や市街地ととち帯広空港間を結ぶ空港連絡バスとの接続について見直し」としてしております。ご意見の趣旨は、既に盛り込んでいるものと考えます。
(第4章4-2-1(1)) 高速バスと路線バスの乗り継ぎについて、ダイヤを調整することを盛り込むべき。	1件	【修正】 第4章4-2-1(1)②バスダイヤの見直しに、高速バスとの接続について追記します。
(第4章4-2-1(1)) 最終バスの時刻が早すぎるという意見が多いので、22時台程度まで運行するように事業者と検討をすすめるべき。	1件	【その他】 バスダイヤについては、移動ニーズや利用実態のほか、収益性を考慮する必要があり、ご意見として伺わせていただきます。
(第4章4-2-1(1)) 高校生の通学や通勤時間帯のバスの便を増やして欲しい。又、クラブ活動等に行くために、学校休業日もバスを運行して欲しい。	1件	
(第4章4-2-1(1)) 病院や大型スーパーが利用しやすいように、停車場を近くにするとした運行経路にしてほしい。	6件	【その他】 個別バス路線の経路については、利用ニーズや利用実態のほか、利便性、効率性、収益性を考慮する必要があり、ご意見として伺わせていただきます。
(第4章4-2-1(2)) 降雪時などにマイカーによる渋滞に起因する遅延が発生するので、メディアを活用し、マイカー通勤を自粛するよう呼びかける施策を盛り込むべき。	1件	【その他】 降雪時を含め、マイカーによる渋滞緩和という観点からも、ノーカーデーの取り組みを進めてまいります。
(第4章4-2-1(3)) 帯広駅バスターミナルについては、改築を含めた抜本的な改善が必要と考えられるので、計画に方向性を明記すべき。	1件	【修正】 帯広駅バスターミナルについては、待合所の老朽化が進行していることを踏まえ、施設機能の維持のため必要な対策を今後も進めることから、第4章4-2-1(3)②帯広駅バスターミナル待合所の老朽化対策の表現を修正します。
(第4章4-2-1(3)) 大都市部で設置されている広告付バス停上屋については、雨風を防ぐことが可能で、利用者の快適な待合環境が実現できるほか、設置・維持費用が広告費で賄われることから、バス事業者にとってもメリットが大きい。帯広でも設置可能となるよう、バス停広告会社に働きかけることを盛り込んでほしい。	1件	【参考】 バス停上屋など、バスの待ち時間を快適に過ごせる環境づくりについて検討する際の参考とさせていただきます。
(第4章4-2-1(4)) ICカード導入や低床車導入については、事業者単独負担ではなく、補助制度の活用を盛り込むべき。	1件	【参考】 ICカード等の導入にあたっての補助制度の活用については、事業者の導入コストの大きさを考慮しながら、検討の際の参考とさせていただきます。

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
(第4章 4-2-1(4)) ICカードの導入には費用がかかると思うが、他都市のバス事業者でも実施しており、便利なものなので、帯広でもぜひ実施してほしい。	2件	【既記載】 ICカードシステムは、運賃支払い時の利便性を向上させるものとして、事業者の導入コストの大きさを考慮に入れながら導入の検討を進めるとしております。ご意見の趣旨は、既に盛り込んでいるものと考えます。
(第4章 4-2-1(4)) ICカードについては、バスのみではなく、JRや商店、さらには、他都市でも利用可能なものとし、利便性の向上を図るべき。	1件	【参考】 ICカードは幅広い活用が可能であるため、導入の効果とコストを考慮しながら検討の際の参考とさせていただきます。
(第4章 4-2-1(4)) 定期券について、バス事業者共通とすれば、路線重複区間での乗車チャンスが増加し、利便性向上につながるのので、施策に盛り込むべき。	1件	【参考】 「ICカードシステム導入の検討」において、導入により「共通通学定期券や乗継割引の導入など弾力的な運賃制度の導入が可能となる」としており、ICカードシステム導入を検討する際の参考とさせていただきます。
(第4章 4-2-1(4)) 現状、他事業者の回数券は利用できないが、互換性を持たせ、利用可能とすれば、利便性向上につながるのので、施策に盛り込むべき。	1件	【参考】 他事業者との互換性のある回数券などの弾力的な運賃制度について、ICカードシステム導入を検討する際の参考とさせていただきます。
(第4章 4-2-3(1)) バスの遅れなどがスマートフォンなどでわかるシステムがあるといいと思う。	1件	【既記載】 バスの遅れなどバスの位置情報を提供するバスロケーションシステムについて、利用者への普及に向けた取り組みを推進するとしております。ご意見の趣旨は、既に盛り込んでいるものと考えます。
(第4章 4-2-3(1)) バスの位置がわかるだけで、利用しやすくなるので、バスロケーションシステムをもっと確実なものにしてほしい。	1件	【その他】 バスの遅れなどバスの位置情報を提供するバスロケーションシステムの利便性向上にあたり、ご意見として伺わせていただきます。
(第4章 4-2-3(2)) 停留所の位置を明記したものを広報等で個別に配布してほしい。	1件	【参考】 地域の複数のバス事業者のバス路線や停留所等を掲載している「おびひろバスマップ」の作成・配布にあたり参考とさせていただきます。
(第4章 4-2-3(2)) 複数のバス事業者の路線経路が一目で分かるバス路線表を、いつでもどこでも手に入れることが出来ると良い。	1件	
(第4章 4-2-4(1)) モビリティ・マネジメントの対象について、学生や住民のみとなっているが、市役所をはじめとする行政職員も対象とし、職員が率先して公共交通を利用するような施策を追加すべき。	1件	【既記載】 ノーカーデーの取り組みについて「市役所を含む官民の団体の協力のもと」取り組みを進めるとしております。ご意見の趣旨は、既に盛り込んでいるものと考えます。

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
(第4章 4-2-4(1)) 帯広市内で、公共交通、自転車による通勤を推進する「エコ通勤」認定の事業所を増やすための施策を盛り込むべき。	1件	【参考】 公共交通等による通勤の推進について、ノーカーデの取り組みにあたり参考とさせていただきます。
(その他) バス停ネーミングライツ(〇条〇丁目・〇〇病院前など)を推進し、事業者の経営安定につながる施策を盛り込むべき。	1件	【その他】 経営安定につながる取り組みとして、ご意見についてはバス事業者に伝えさせていただきます。
(その他) 近年、西部地区の人口が増加していることから、西帯広駅を第二の交通結節点として駅前広場を整備し、バスとの連絡を図るとともに、JR 特急の停車駅とするよう JR に働きかける施策を盛り込むべき。	1件	【その他】 交通結節点は、帯広駅を中心に、郊外の大規模商業施設や学校が集積している地区を乗り継ぎ拠点とすることで、交通利便の向上を図ってまいります。
(その他) バス会社の努力に頼るばかりではなく、一定の公的資金を投入してでも、充実したバス路線を確保してほしい。	1件	【その他】 バス路線については不採算路線も多く、帯広市では国や北海道、沿線町村と協調して補助しております。これからも生活に必要なバス路線の維持に努めてまいります。
(その他) 乗客数が少ない時間帯は、小型バスやマイクロバスの活用も検討してはどうか。	2件	【その他】 バス車両については、住宅街を運行する一部路線で小型バスを使用しているほか、市内全域の様々な路線に対応できる大きさの車両が導入されております。ご意見についてはバス事業者に伝えさせていただきます。
(その他) 高齢化に向けてノンステップバスの導入を進めてほしい。	1件	【その他】 バス事業者では低床車両の導入を進めており、現在は全車両の約7割が低床車両となっております。ご意見についてはバス事業者に伝えさせていただきます。
(その他) 定期券の購入者や、バスを利用し大型店へ行った方にバス割引券を出すなどにより、バスの利用を増やせると思う。	1件	【その他】 バス事業者では関係団体と連携し、参加店舗で買い物した方にバス券を進呈する「買物共通バス券」を実施しております。ご意見についてはバス事業者に伝えさせていただきます。
(その他) 定期券代について、週休2日の通勤・通学利用にあった値段ではない。値下げして欲しい。	2件	【その他】 ご意見としてバス事業者に伝えさせていただきます。

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
<p>(その他) タクシーの障がい者補助券について、現在のものは一枚一枚に名前を記入しなくてはならず、とても面倒なので使いやすくしてほしい。</p>	1件	<p>【その他】 帯広市重度障害者等タクシー料金助成事業におけるタクシー乗車券については、一定の障害のある方に配付しており、受給者の本人確認のため乗車券に氏名を記入いただいております。お手数をおかけしますが、ご協力よろしく申し上げます。</p>
<p>(その他) 駅前に人の流れができるよう、集客力のある店舗を帯広市が誘致することでバス利用者も増える。</p>	1件	<p>【その他】 店舗の出店については、事業者が商圈の人口や競合店の出店状況などを総合的に判断して決めるものと考えますので、ご意見として伺います。</p>

【案件の最終案】

別紙のとおり